

BRAIN and NERVE 2022 年 9 月号

特集

動的環境への適応系としての歩行

呼吸・歩行の CPG システムと東洋系 body work による医療応用の可能性

—— 錐体外路系・体幹前進運動システムを考える

貫和敏博

ドッグスポーツ・アジリティにおけるロコモーション

日暮泰男

大脳基底核による姿勢、歩行の調節機構

—— パーキンソン病における病態生理メカニズム

高草木 薫, 他

マウス歩行リズムの生成機構と神経機構

木津川尚史, 広兼浩二郎

大脳皮質による歩行中のステップの制御

—— 障害物を回避するために

中島 敏

ニホンザルの四足歩行と二足歩行に伴う直立姿勢制御

中隲克己, 他

ニューロリハビリテーションから見た適応的歩行

森岡 周

脳・脊髄損傷後の身体運動機能の再建

田添歳樹, 西村幸男

脊髄損傷への iPS 細胞を用いた新規治療法

近藤崇弘, 岡野栄之

総説

大脳皮質の領野間連合回路の形成機構

岡 雄一郎

連載

脳神経内科領域における医学教育の展望 —— Post/with コロナ時代を見据えて

第 13 回 医療安全とシミュレーション教育

富田泰彦

臨床神経学ブロムナード —— 60 余年を顧みて

第 19 回 神経内科看護は特有な看護体系である

—— 内科看護, 外科看護とは異なる第三の看護

平山恵造